EA981CB－1～－10

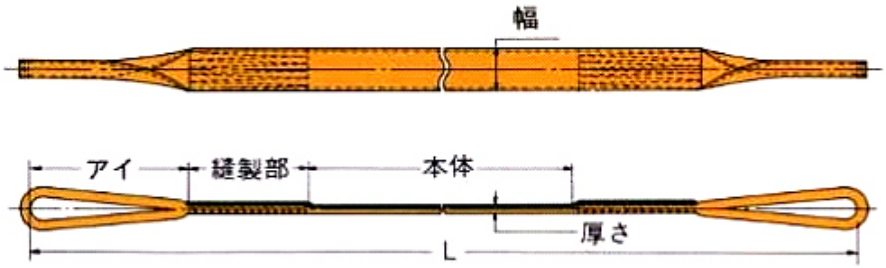
（ナイロンスリング）

○ 玉掛け作業の合理化に
○ 傷のつきやすいものの吊り上げに

○ スリング幅　50mm
○ 使用荷重　1.6t

品番	全長L	重量
EA981CB-1	1m	490g
EA981CB-1.5	1.5m	665g
EA981CB-2	2m	840g
EA981CB-2.5	2.5m	1015g
EA981CB-3	3m	1190g
EA981CB-4	4m	1540g
EA981CB-5	5m	1890g
EA981CB-6	6m	2240g
EA981CB-8	8m	2940g
EA981CB-10	10m	3640g

ⅢE形（両端アイ形）



単位：mm

スリング幅	アイの長さ	裁縫部の長さ	本体の厚さ
50	200	200	8～9

使用荷重表（つり角度 α＝0°の場合）

JIS表示	スリング幅	ⅢE形（両端アイ形）				
		基本使用荷重	チョーク吊	バスケット吊		破断荷重
				2点吊	4点吊	
						kN以上
	mm	t以下				
ⅢE-50	50	1.6	1.28	3.15	6.4	100

タイプ　E：両アイ形　N：エンドレス形
JISの等級（Ⅲは3でも可）

※[ⅢE]：JIS B8818規格に対する等級として、Ⅲ（3）級品に相当

ナイロンスリングの使用荷重　　単位：ton

		等級			
		Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
幅（mm）	25	0.5	0.63	0.8	1
	50	1	1.25	1.6	2
	75	1.6	2	2.5	3.2
	100	2	2.5	3.2	4
	150	3.2	4	5	6.3

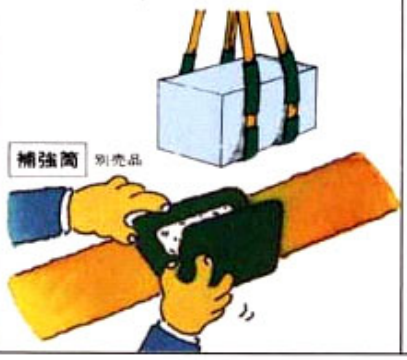
ナイロンスリングの破断荷重　　単位：kN

		等級			
		Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
幅（mm）	25	30以上	40以上	50以上	60以上
	50	60以上	75以上	100以上	125以上
	75	100以上	125以上	150以上	190以上
	100	125以上	150以上	190以上	250以上
	150	190以上	250以上	300以上	400以上

使用上の注意

●使用面は緑ベルト

●角張ったものは「当てもの」なしで吊れません



●熱いものは吊れません

●酸洗いなどには使えません。

損傷強さ（新品の状態でキズを付けた場合）

傷付けの内容			強度保持率(%) 当製品	強度保持率(%) JIS	傷付けの内容			強度保持率(%) 当製品	強度保持率(%) JIS
幅方向		幅の$\frac{1}{10}$	85以上	80以上	厚さ方向		厚さの$\frac{1}{5}$	85以上	80以上

廃棄の目安

幅方向に幅の$\frac{1}{10}$、又は厚さ方向に厚さの$\frac{1}{5}$に相当する切り傷、すり傷、ひっかけ傷などが認められるもの。

取扱い全般について

⚠ 危　険

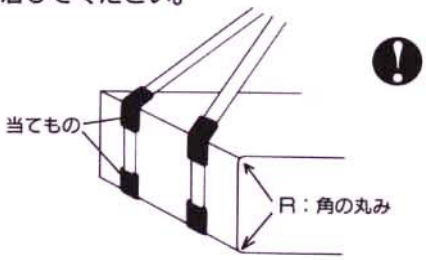
- 玉掛け作業以外に使用しないでください。
- 取扱説明書の内容を熟知していない人は使用しないでください。
- つり荷の下や、つり荷の動く範囲に立ち入らないでください。
  また、人の頭上を越えて荷を運搬しないでください。
- 点検の結果、廃棄すべき損傷したスリングは使用しないでください。
- 玉掛け作業は、労働安全衛生法に定められた有資格者（玉掛け技能修了者）が行ってください。
- 作業開始前の日常点検および定期点検を必ず実施してください。（クレーン等安全規則第218条、220条）

使用上の注意事項

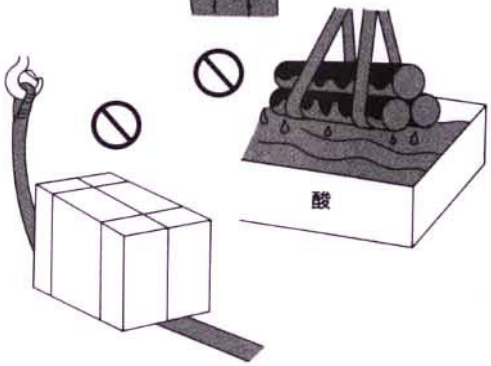
⚠ 危　険

- スリングは使用荷重（別表参照）を超えないように形式・吊り方及び容量を選定して使用してください。
- 角ばった荷を吊る時には、必ず当てもの（補強筒）を角に当たるように装着してください。
  なお、横滑りしないようにバランスよく吊ってください。

R≧12	補強筒不要。
12＞R≧5	補強筒 B、BMT（厚2㎜）を使用。
5＞R≧1	補強筒 S、SMT（厚4㎜）を使用。
1＞R	補強筒 S、SMT（厚4㎜）を使用し なお、使用荷重を５０％とする。



- スリングは、吊り荷の温度を100℃以下のものに使用してください。
  100℃を超え200℃以下の場合は耐熱用マルチスリングをご使用ください。
- 目通しつり（チョークつり）をする場合は、深しぼりをしてください。
- ２本以上のスリングで荷を吊る場合は、スリング長さを確認して
  荷をバランスよく吊ってください。
- 酸、アルカリなどの化学薬品類に侵されて強度が低下しますので使用厳禁です。
  化学薬品用には、シライ　ケミカルスリング をご使用ください。
- 荷の下からスリングをクレーンで引き抜かないでください。
  荷が崩れたり、スリングが損傷するおそれがあります。
- 金具付きのものを高所から落下させないでください。
- スリングを結び又は引っ掛けた状態で使用しないでください。
- エッジ状のもので加圧した状態で放置しないでください。
- 点検の結果、廃棄することになったスリングや金具は、補修したり
  使用荷重を減らすなどして再使用しないでください。



⚠ 注　意

- スリングを持ち運ぶ際に地面や床の上を引きずると摩耗して損傷するおそれがあります。
- 荷をつったままで玉掛作業場を離れたり、長時間放置しないでください。
- スリングは、熱、日光、薬品などの影響を受けない場所に保管してください。
- 水、油などにぬれると滑りやすくなるのでご注意ください。
- 他のつり具又は補助具と組み合わせて使用するときは、連結部分でスリングが
  損傷しないように注意してください。
- その他特殊な条件で使用されるときには、当社にご相談ください。